

「私とカリタス幼稚園」



カリタス幼稚園と関わりのある方々（モンテッソーリ教育指導者、保護者、卒園生）に、カリタスについてのそれぞれの物語を語っていただきました。カリタスとの出会いをお読みください。

カリタス幼稚園は、2006年度から縦割り保育を開始し、モンテッソーリ教育を実施しております。

この度、東京国際モンテッソーリ教師トレーニングセンター代表 三浦勢津子様よりメッセージを頂戴致しましたのでご紹介いたします。

「カリタス幼稚園を推薦いたします」

カリタス幼稚園には、私ども東京国際モンテッソーリ教師トレーニングセンターに熱心にお通いになり、モンテッソーリ教育の国際教師資格を取得なさった先生が多数活躍しておられます。どの先生も心優しく、知的品位に溢れ、カトリックの全ての子どもは神様から贈られた賜物であるというお心で、お子さまそれぞれの個性を尊重し、お心を込めてその成長を援助していらっしゃいます。子どもたちの明るく、自由に、そして何よりも楽しそうに知的活動に取り組んでいるお姿を拝見していますと、自ら活動を選び、集中して取り組む決断力、自主性、知的好奇心、一つのことを続ける力、かけがえのない人格が育まれていることを感じます。また、お友だちと助け合い楽しそうに活動する姿も微笑ましく拝見いたしております。先生がたがお心を込めて整えた、一人一人のお子さまが自分らしさを伸ばしていける教育環境がここにはあります。これからもカリタス幼稚園が真のモンテッソーリ教育を広めていく原動力となることを心から期待しております。

東京国際モンテッソーリ教師トレーニングセンター代表

三浦勢津子

三浦勢津子



東京国際モンテッソーリ教師トレーニングセンター代表 AMI3-6 トレーナー

2002年よりAMI横浜0-3トレーニングコースにてモンタナー口博士の通訳を務める。2003年AMI0-3教師資格取得。2006年松本静子氏のもとでAMI3-6教師資格取得。3-6教師として実践を重ね、2015年よりAMIトレーナー候補として米国セントルイスにてアネット・ヘインズ博士に師事。2019年AMI3-6トレーナー資格取得。現在、東京国際モンテッソーリ教師トレーニングセンターで教師養成にあたりながら、中国・ベトナム・韓国でAMI国際試験官をつとめている。

■モンテッソーリ教育

イタリアで初めての女性医学博士で、精神科医であり、優れた教育者であるマリア・モンテッソーリが提唱した実践した教育です。彼女は長きにわたり子どもと過ごし、その様子を観察しました。そして適切な環境と援助が与えられるならば、子どもは自ら成長する「自己教育力」をもっていることを発見しました。

卒園児のお母様よりメッセージを頂戴致しましたのでご紹介いたします。



「カリタス幼稚園からいただいた生きる力 ～感謝とともに～」

2020 年度卒園児保護者 Y.Y.

我が家は息子がカリタス幼稚園にお世話になりました。息子は神経質で、新しいことが苦手な慎重派。言葉も少なめでおとなしく、幼稚園にも、お友達の世界にも、なかなか入ることができない、年少時は通園させるのがやっとという子どもでした。それでも先生方は決して息子に何かを強制することはなく、忍耐強く、彼のゆっくりとした成長に寄り添ってくださいました。例えば、移動の時には必ず手をつないで安心させてくださったり、またお弁当の時間、向き合って食べることができないとなると、息子の意思を尊重し、一人、壁を向いて食べるという工夫をしてくださり、その理由をお友達に伝え、クラスの中にちゃんと居場所を作ってくださいました。そうしているうちに少しずつ、息子自身が自分の課題に気がつき、自分から殻を破って、3 年たてば一丁前の「男の子」となっていました。

また、好きなことをとことん調べ、集中して学び、日数を超えて取り組みを続ける、という学びの姿勢はカリタス幼稚園のモンテッソーリ活動の中で学んだことでした。息子は、幼稚園時代に色々なことにハマりましたが、特に夢中になったのは魚でした。年中時から年長時にかけて制作した魚図鑑は、現在でも彼の宝物となっており、続編を書いている時があります。また幼稚園時に覚えた魚は、実際に海に潜り（そのために水泳を必死に学びました）、目で確かめ、どの海にはどういう魚がいるのか、ということにまで興味が広がり、それは地理の勉強にもつながっています。幼稚園での学びはおそらく「種」。これが幅広い分野でまかれていて、今になってどんどん芽が出ている、そんな姿を最近、よく目にします。



おそらく、彼はカリタス幼稚園で社会を生きる知恵、問題を乗り越える強さを学び、それは大きな財産となっているのだと思います。またたくさん蒔いていただいた知識の種の成長は、彼自身の生きる楽しみになっていると思います。強さと楽しみがあると、日々の小さな問題もおそらく自己解決できるのでしょう。小学校で色々なことがあります、小さなことではクヨクヨしない子で、問題にぶつかると自分で考え乗り越えています。

カリタス幼稚園では、子どもたちのこれからの長い人生を力強く生き抜いていくための、様々な力を育ててくださっていると私は感じます。もちろん、その後の人生の方が長く、色々なことがあるとは思いますが、でも、きっと大丈夫。そう思わせていただけるような「生きる力の幹」を育ててくださる幼稚園です。人生の最初の大事な時に、こちらで過ごすことができたご縁に、心より感謝いたしています。

カリタス幼稚園で3年間モンテッソーリ教育を受けた子どもたちからメッセージが届きました。

カリタス学園を巣立ち、新たな道を歩み始めた卒園生。
幼稚園の生活やモンテッソーリの思い出を語ってくれました。

M.M. (2009 年度卒)

15 年前、私はカリタス幼稚園に入園しました。毎日登園してすることが「お仕事」です。先生方は私の意思を尊重してくださり、私の意思でやりたいお仕事ことができました。私にも役目があり尊重してくれるんだと幼いながらに嬉しかったのを覚えています。

自分で選択し意思を持つ事により自我を固めることができる一方で、集団の中での協調性も学ぶことができます。お仕事をしたら次に使う人のために片づけなくてはならないなど、自由にはできるけれども集団生活でのルールにも従わなければならないということが自然と身に付いていました。また、カリタスは縦割りのクラスなので、年長さんになったら年少さんのお世話をします。その経験はさらに自立と責任感をもった行動を促し、周りを見る習慣も身につきました。もちろん、友人間での絆もすごく深まる幼稚園だと思います。



幼稚園でのほとんどの思い出が友達との一瞬です。みんなで猫に変身して劇をやったこと、ペアの年少さんが言うことを聞いてくれずに困っていたら友達が代わりにその子を注意してくれたこと...特に記憶に鮮明なのが、リレーです。絶対に優勝するとみんなで毎日練習し、優勝したときは友達と喜びを分かち合う感動を知りました。幼稚園で育んだ友情は今でも続いていて、運動会でのリレーの優勝話は今でもクラスメイト、先生と盛り上がります。友達間のきずなが強い温かい幼稚園です。

また、幼稚園を通じて身についた力のひとつに最後までやり通す精神があげられます。お仕事の中で蝶結びに苦勞したのをよく覚えています。くじけそうになってもやり遂げられた結果は、私だってやればできるという大きな自信をくれましたし、あきらめずにやり続けることの意味と大切さも体で学びました。私は人間的にも学力的にも成長するために高校三年間海外に留学をすることを決めました。これは幼稚園の時の教えるやればできる精神と自信から決断できました。この留学にもし怖気づいてしまっていたら今の成長した自分は存在しません。



世界で強く生きる上で必要な最初の一步を踏み出せた事で、私は多くの意味ある経験をし続けられています。その勇気を与えてくれたのがカリタス幼稚園でした。

Y.K. (2009 年度卒)

幼小中高の生活を終えた今、胸いっぱい寂しさとともに、カリタスが私に授けてくださったもの大きさを楽しみと、そして静かに考えています。

自分から友達の輪の中に入っていくことが苦手で、何をすることも周りからワテンポ遅れをとってしまうような子どもだった私が、カリタス幼稚園に入ってから少しずつ変わっていったのだと両親は言います。「机を洗う」、「ビーズとカードの数の構成」、

「100のくさり」などをしている写真を見ながら、早くお仕事の続きをしたくて幼稚園に行くのが待ちきれなかったことを思い出します。同じ教室の空間にいらながらも、一人ひとりが自分の好きなお仕事を選んでやり遂げる嬉しさは、今の私の原風景になっていると思えます。幼いなりに「自分だけに任されていることがある」という感覚は、責任感や根気強さとともに、好きなことを徹底的にやりた



いという意欲を育ててくれました。今思えば、まさにこのときから自分に与えられている「ミッション」を考えるとカリタスの精神に触れていたのだと思います。周り協力しながら、多少のことにはたじろがず、自分の描いた目標を達成していくという力は、その後の小中高での勉強や進路決定、また日常生活の折にふれて必要とされました。

この春から私は法学部に進みます。将来はフランス語を使いながら国際支援の分野で仕事をしたいという夢を持っています。子どものころにできるだけ自然で本質的なものに触れることは、その後の感性

や美意識、バランス感覚の支柱になると実感しています。カリタス幼稚園での日々がなければ、きっと人と接するのが苦手で引っ込み思案な私のままだったのではないかと思います。そしてなによりも、カリタス幼稚園でいただいたたくさんのお愛を、今度は私も誰かに手渡していけるようになりたいと心から思っています。



カリタス幼稚園に関わってくださった方から頂いたメッセージで
本園をより知っていただくことが出来ましたら幸いです。